



写真説明 本館屋上より旧グライダー場を俯ぶ（写真 平和写真館）

ご挨拶

同窓会会長 井深透

歳末ご多忙の砌、皆様におかれましては益々御健勝のことと存じお慶び申し上げます。

昨年岐阜市に於いて開催されました総会の折会員名簿発行が決議され、以来名簿委員会を発足致し、総務部、広告部、調査編集部の各部会を構成し銳意発行に就きまして準備を致して参りました。

関係各方面からの格別の御協力を賜りました。事は素より御座いますが、各委員のお骨折により名簿が完成発刊の運びに到りましたことは御同慶の至りに存じます。此頃関係各方面に名簿を発送致しましたが残部が少々御座いますから皆様には各方面へ精々御披露を願いますれば幸に存じます。

本校を中心として地域社会の教育の振興に聊かなりとも寄与致し度いと存じまして、昨年十一月十一日本校に於きまして後援会主催にて平野知事をお迎えして教育を語る会を開催致しました。後援会は同窓会の役員とP・T・Aの役員にて構成致し、会長には同窓会の会長が就任することに成つて居るので御座います。当日は県当局の教育関係者を初め揖斐本巣両郡の町村の教育長を始め各中学校の校長先生の全員が参加されました。当日は県議会の開会中にて平野知事には非常に御多忙の處を本校のために特に時間をさいて御出席戴きました。御出席の皆様から非常に有意義な会合であった事をお認め戴いた次第で御座います。

昭和五十年度総会は八月十六日大野町中央公民館大ホールに於きまして開催致し出席者は従来の総会に比較して多く、ハミリカラーフィルム「続母校」を観賞致しました。思い出深い母校の近況を聞み、且つての学生時代からの積る数々の思い出話に花を咲かせ極めてなごやかなムードの裡に会員相互が友情の絆を強めつつ、年に一回一堂に会して共に語る事の出来る楽しい同窓会は閉会されました。

終りに会員各位の御多幸と御发展をお祈り申し上げます。

昭和五十年度

総会報告

八月十六日（土）午後二時より、揖斐郡の大野町中央公民館大ホールで開催。例年のようにボスター、チラシ等で総会の周知徹底を図ったが本年は特に揖斐郡支部の骨折りで、五百枚余の往復ハガキが発送され、盛会が期待されたが、折悪しく前夜まで台風情報に悩む始末で、当初予想したほどではなかつたが、それでも例年を上まわる出席者で盛会であった。

井深会長挨拶、豊田学長挨拶のあと翠正明氏を議長に議事に入った。

先ず、所軍次氏（高一回）の新副会長就任を承認、続いて決算報告、創立五十周年記念奨学制度実施報告、更に新年度予算案を承認。ひき続き事務局より、名簿発行事業報告。八代副会長の閉会の辞で総会は満了した。

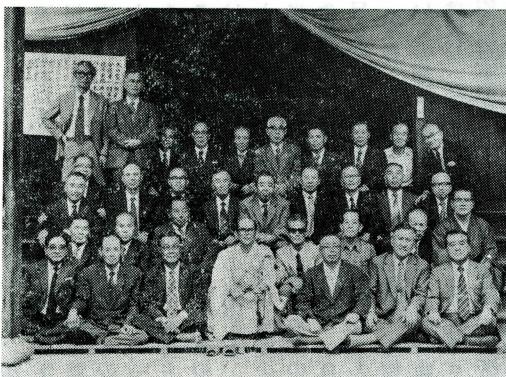
その後懇親会に入り、その途中には昨年に引き続き、「続母校」（本校酒井先生製作）ハミリカラーフィルムを観賞した。昨年同様好評であった。十名余の恩師を交え、総勢八十名余で歓談、盛会裡に散会した。

昭和50年12月20日

同窓会だより

鶴窓会総会だより

國盜り物語で有名となつた常在寺（住職北川滉君）にて去る九月二十八日午前十一時より本巣高等学校本部前会長竹中重之君外三十名の物故者の追弔会が當まれ同窓会本部並びに現井深透会長、現豊田義道校長よりは御供物同窓生各位よりは生花など多数寄贈され壯厳に法要が執行されました。



えるとの事です。当日の出席者は三十四名で御世話を下さいました浅野、若林、北川君には深く感謝申上げ皆様方の御健康をお祈りし御報告にさせていただきます。

（七回卒 八代春雄）

支部だより

名古屋支部長 上田文男

一昨年名支部長の竹中さんを失い、支部長におされました。多忙にかまけて何にもすることが出来ず、誠に申証がないと思つています。幸にも高橋、河瀬兩君のお骨折により一回だけ集会をもつことが出来ました。大都市在住の会員は移動がげんしく、名簿によつて四百通近い葉書を出して回収率は極めてわるく、実際に参集していただいたのは僅か三十名程度でした。それでも久潤をよろこびあつ樂しい一夕でした。たゞ若い会員の少ないのが残念でした。このよくな傾向は大都市におけるどこの同窓会にも共通する悩みでどうにもしようがないと考えますが、たとえ少人数でも集つてお互に談りあひ助けあつてゆくところに同窓会の意義を見出せばよいのでないかとも思ひます。

鶴窓会も昭和六年結成された當時百十一名の会員が現在は三十六名の物故者を数えるに至りました。又当日は御多忙中恩師高橋三三先生も御参詣下さいました。引き続き午後からは記念写真をなごやかにとり高橋先生を開み四十有余年来の思い出話に花を咲せながら大いに飲み、うたい日の沈むのを忘れた有意義な一日を過すことが出来たのも健康で長生きしたことと共に喜びあいました。高橋先生も八十一才にて毎日十糸以上をマラソンしておいでとの事でした。次回（明年は）佐倉式三君が発起御世話を頼んで多い参加が望まれている。

名古屋支部総会

来る十二月二十日（土）、十二時半より、中区の初寿司本店で名古屋支部総会が開かれます。上田文男支部長のお骨折りで計画され、

一人でも多い参加が望まれている。

京浜支部だより

京浜支部長 川村福二

昭和五十年度

卒業予定者の進路状況

本巣高校も年々多数の同窓生諸君を社会に送り出し各方面にそれぞれ活躍されて居り同慶至極と存じます。

小生も若さには自信があるものの古稀を来年は迎える齡となり若き諸君に期待をかけに切なるものがあります。

京浜支部の諸君も各方面において立派な活動を続けて居られますが、何分地域的に広い

と多人数もあるので同窓会を時折開くことも幹事の方々の努力でも困難な現状とて同窓諸君の近況と京浜支部の活動を充分御伝え出来ないのは残念に存じます。

然し京浜地区の殖民地の雰囲気の索漠とした生活の中で心の拠り所である高校時代の思い出に新らしい集結が出来るのは間違いないことと信じます。その時を楽しみにして居ります。

昭和五十年度部活動の成果

ソフトボール部：全国高校総体（三位）・中日本大会（優勝）・東海高校総体（三位）・秋期高校女子選手権（優勝）・国体予選（二位）・地区総体（優勝）

バレーボール部（女子）：東海高校総体（三位）・春期大会一部（優勝）・全国高校総体（三位）・ラグビー部：東海高校総体（三位）・地区

一般の役員会にて企画部の拡充強化のため、副部長に川島賢誠君の外に新に高橋巖先生も明治、大正生れの参加者が多かつたようですが、昭和生れが国民の半数を占める今日では「大正は遠くなりにけり」の感を深くすると同時に、もうそろく昭和生れの方々が同窓会の中堅となつて母校発展のために活躍して下さいました。（企画部）

◎本校教職員異動（五十年四月）

（中五回）国技愛司先生（中八回）内藤準一氏（高等科三回普卒）を副部長として就任して頂くこととなりました。（企画部）

（中五回）国技愛司先生（中八回）内藤準

告知版

来春卒業予定の生徒は四〇九名、そのうち女子一一五名中、一〇三名、家政科一二六名、中六二名である。就職希望は普通科男子四名、女子一二名、家政科七四名で、十一月一日現在の内定者は金融保険二二名、織維商社二一名、その他の商社五名、製造一〇名、百货店三名、病院四名、公社二名、その他一二二名の計七九名である。

進学希望は普通科男子一五八名中一五四名、

女子一一五名中、一〇三名、家政科一二六名、

中六二名である。就職希望は普通科男子四

名、女子一二名、家政科七四名で、十一月一

日現在の内定者は金融保険二二名、織維商

社二一名、その他の商社五名、製造一〇名、百

貨店三名、病院四名、公社二名、その他一二

二名の計七九名である。